

ムシムシ探検とオオキンケイギク除去

～第4回千波湖環境学習会～

「外来種を調べよう」に引き続いて、第4回千波湖環境学習会を開催しました。テーマは茨城生物の会様との共催で「ムシムシ探検とオオキンケイギク除去」、親子324名の参加がありました。

ハナミズキ広場での開会式のあと、「ムシムシ探検」は隣のふれあい広場、「オオキンケイギク除去」先ら側の川岸へ移動しての学習会となりました、

ムシムシ探検に参加した子供たちはまずふれあい広場の東側で20分くらい自由に昆虫採集をし、一度集合して採れたムシたちの名前の説明などを茨城生物の会の井上先生や当協会職員がおこない、後半は広場西側で昆虫採取を行いました。

子供たちは夢中になって、思い切り走り回っての昆虫採集となりました。

キタキチョウ、ベニシジミなどのチョウの仲間や、ショウリョウバッタ、ツチイナゴなどのバッタの仲間、また昆虫ではないのですが、陸上に上がったばかりの小さなアカガエルがたくさん見つかかり、子供たちが歓声を上げながら、追いかけていました。

オオキンケイギク除去はハナミズキ広場から千波湖湖岸を通して、オオキンケイギクの生えている川岸まで移動しての抜き取り体験でした。現地で、茨城生物の会の佐々木先生と茂垣先生からオオキンケイギクは環境省に特定外来生物に指定されていること、除去するため

には根事抜き取ること、抜いたものは種などが飛び散らないように袋に入れること、などの説明を受け、川べりで除去作業をして、大きなゴミ袋5袋分を集めました。



開会式に集まった子供たち



広場中を駆け回っての虫採り



川岸でのオオキンケイギク除去

あいさつ及び提供品等ご協力いただきました、ありがとうございます。

共 催：茨城生物の会

ノート：株式会社フットボールクラブ 水戸ホーリーホック様

文 具：株式会社いばらき環境改善様 お菓子：東部燃焼株式会社様

飲み物：有限会社リビング館ホンダ様、有限会社沼田クリーンサービス様

逆川こどもエコクラブ様、株式会社ジーエスケー茨城様